

# 統計アラカルト

熊本の統計情報

令和5年4月27日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

随時、色々な統計に関する話題・データを紹介します。



## 温泉・銭湯入浴料への支出～家計調査（二人以上の世帯）より～

### 時代は空前のサウナブーム！

最近、「趣味はサウナです！」という人が増えています。サウナを題材にした漫画がドラマ化されたり、サウナフェスが開催されたり、脳・心・身体が最高にリラックスした状態を表す「ととのう」なんて言葉も流行語大賞にノミネートされたこともあり、ここ数年で年齢、性別を問わずサウナの魅力に取り憑かれた人が急増したようです。

かくいう私もサウナ愛好家の一人。毎週末、お気に入りの温泉施設の蒸気が立ちのぼるサウナの中でジューッと熱さに耐え、その後に水風呂や外気浴を行うことで、多幸福感に満たされています。

そこで今回は、「温泉・銭湯入浴料」の支出について二人以上の世帯の結果から見てみましょう。※温泉・銭湯入浴料は入浴施設に係る料金（銭湯代、風呂回数券、温泉入浴料、日帰り温泉入館料、スーパー銭湯入浴料）で、入館料に入浴料以外（マッサージ・エステ・個室休憩所・館内着・食事など）の料金が含まれているものは除く。

（表1） 令和3年都道府県庁所在地別1世帯当たりの温泉・銭湯入浴料年間支出額 単位（円）

札幌市	4,019	さいたま市	474	岐阜市	1,067	鳥取市	1,655	佐賀市	830
青森市	3,439	千葉市	933	静岡市	555	松江市	835	長崎市	1,039
盛岡市	2,139	東京都	1,567	名古屋市	1,930	岡山市	493	熊本市	1,238
仙台市	768	横浜市	729	津市	533	広島市	891	大分市	1,921
秋田市	1,293	新潟市	1,612	大津市	624	山口市	474	宮崎市	454
山形市	1,543	富山市	2,484	京都市	1,244	徳島市	823	鹿児島市	1,482
福島市	505	金沢市	2,473	大阪市	4,371	高松市	1,819	那覇市	126
水戸市	1,164	福井市	1,532	神戸市	1,624	松山市	674		
宇都宮市	546	甲府市	1,549	奈良市	1,121	高知市	588		
前橋市	823	長野市	2,089	和歌山市	739	福岡市	790		



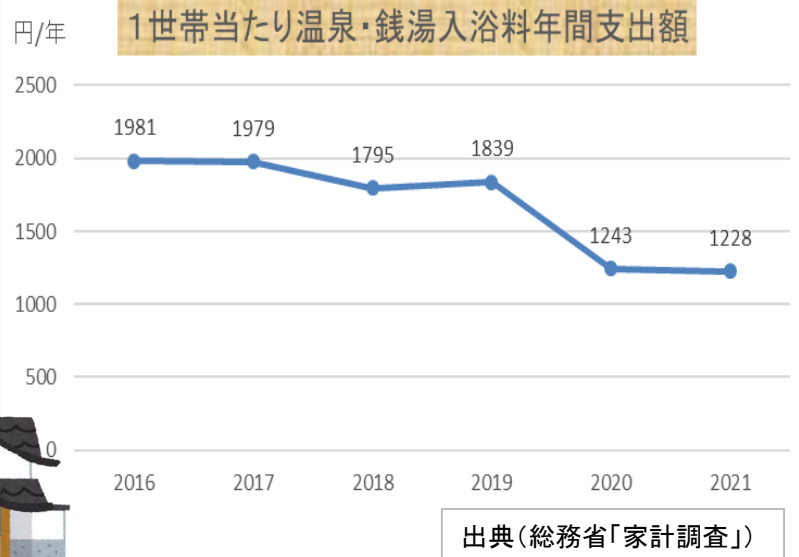
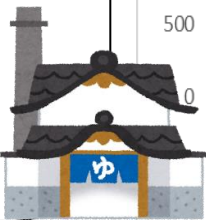
## 都道府県庁所在地別1世帯当たりの温泉・銭湯入浴料年間支出額ランキング



出典（総務省「家計調査」）

家計調査は、統計理論に基づき選定された全国約9千世帯を対象として、家計の収入・支出、貯蓄・負債などを毎月調査しています。表1は令和3年都道府県庁所在地別の1世帯当たり（2人以上の世帯）の温泉・銭湯入浴料年間支出額を表にしたものです。

また、それをグラフ化しランキング付けしたものが上の棒グラフです。大阪市が1位で4,371円となっています。続いて札幌市が2位で4,019円、青森市が3位で3,439円でした。熊本市は21位で1,238円。最下位は那覇市で126円でした。確かに南国沖縄に温泉のイメージはありませんね！



また、温泉・銭湯入浴料の年間支出額の全国平均が、どのように推移しているのかを調べてみました。2019年（令和元年）まではほぼ横ばいで推移していましたが、2020年（令和2年）から急激に支出額が低下しています。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大で、外出自粛や他の人との接触不安による行動変化が生じたことで、利用者の足が遠のいていたことが、支出額の低下の原因と考えられます。日常生活において、「巣ごもり」がスタンダードとなり、気軽に温泉や銭湯に出かけることができなくなった・・・そんな世相が表れているのではないのでしょうか。

では最後に日本サウナ総研調べによる、サウナ愛好家推計（人口）を見てみましょう。「年に1回以上サウナに入る人」「月に1回以上サウナに入る人」「月に4回以上サウナに入る人」をそれぞれ「ライトサウナー」「ミドルサウナー」「ヘビーサウナー」と区分されており、家計調査の結果同様、ヘビーサウナー以外の層において2020年（令和2年）で減少が見られ、更に翌年2021年（令和3年）にはすべての層で激減しています。これも「巣ごもり」が影響していると思われるのですが、新型コロナウイルスの発生から3年余りが経ち、来月には感染法上の分類も「5類感染症」に位置付けられます。今後は自主的に感染対策を実施していく仕組みに変わることから、人の動きも活発化することが予想され、サウナ人口も再び増加するのではないのでしょうか。

さて、もうすぐ待ちに待ったゴールデンウィーク。今年こそは楽しみたい！と意気込んでいる方も多いでしょう。プランの中に、温泉やサウナを入れてみるのはいかがでしょうか。

### 愛好家推計（人口）

頻度	(詳細)	調査年度（調査時期の翌年リリースとした年もございます）					
		2016	2017	2018	2019	2020	2021
ヘビー	月に15回以上	335,607	331,234	241,599	273,886	330,245	206,153
	月に9～14回程度	1,023,861	1,313,938	1,030,251	980,199	1,070,564	824,756
	月に4～8回	2,259,094	2,231,793	2,115,955	2,099,386	1,990,306	1,526,605
ヘビー小計		<b>3,618,562</b>	<b>3,876,966</b>	<b>3,387,804</b>	<b>3,353,471</b>	<b>3,391,115</b>	<b>2,557,514</b>
ミドル	月に3回以下	2,622,476	3,210,086	2,742,581	2,499,785	2,416,852	2,138,038
	月に1回程度	4,085,519	4,492,789	4,017,765	4,163,305	3,510,887	3,075,090
ミドル小計		<b>6,707,995</b>	<b>7,702,876</b>	<b>6,760,346</b>	<b>6,663,090</b>	<b>5,927,739</b>	<b>5,213,127</b>
ライト	2～3ヵ月に1回程度	5,570,640	5,604,977	5,671,362	5,456,381	4,697,138	2,736,900
	半年に1回程度	6,310,379	5,842,989	6,317,070	6,878,204	6,403,533	2,897,834
	1年に1回程度	6,579,091	5,538,005	5,333,334	5,892,537	5,417,905	2,331,846
ライト小計		<b>18,460,111</b>	<b>16,985,972</b>	<b>17,321,766</b>	<b>18,227,122</b>	<b>16,518,576</b>	<b>7,966,580</b>
全体合計		<b>28,786,667</b>	<b>28,565,813</b>	<b>27,469,917</b>	<b>28,243,683</b>	<b>25,837,430</b>	<b>15,737,221</b>

「日本サウナ総研調べ」

- 1 サウナ
  - 2 水風呂
  - 3 外気浴
- これぞサウナの極意



問合せ先: 熊本県企画振興部統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

電話: 096-333-2174 / Fax: 096-384-7544 / メール: toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp